

2. 3月 ドキュメンテーション

～フレゼントをあげたいな～ 年長すみれ組

お別れ会に向けて、すみれ組は何をしたいか話し合ったところ、「たんぽぽさんとちゅういっぴさんにフレゼントをあげたい」という意見が出ました。

可愛くするからハートも描くよ！



去年のすみれ組が、フラ板をフレゼントしてくれたことが嬉しかったようで、今年も同じようにフラ板をフレゼントすることにしました。「〇〇くんとたくさん遊んだからあげたい！」と声が上がると「じゃあ私は〇〇ちゃん」とフレゼントする子を決めていきました。フレゼントする友達のことを思い浮かべ、「〇〇ちゃんは可愛いのが好きだよね」とキャラクターを丁寧に描いたり、「〇〇くん喜んでくれるかな？」と気持ちを込めて色塗りをしたいする姿が見られました。

今まで一緒に遊んだ楽しさを思い出しながら、フレゼント作りをすることが出来ました。

2、3月 ドキュメンテーション

～廃材で町を作ったよ～

廃材で家を作り、友達の家と並べて遊んでいくと、どんどん家が増えていき
保育室の一角に、町が出来上がりました。

レジもあったら
いいよね

ドーナツ食べよう



「道路を作る」「ハンバーガー屋さんを作りたい」「看板もいるよ」と作りたいものがたくさん出てきたので、保育士と一緒にホワイトボードに書いて意見をまとめていくと、他の子が「私これ作るよ!」と作り始め、次第に町が大きくなっていきました。人形を作って町の中でごっこ遊びを楽しむ姿も見られ、遊びが発展していきました。町を作るという共通の目的に向かって、友達と協力したり工夫したりしながら、イメージしたものを形にすることを楽しんでいます。一緒に遊びを楽しむ中で、友達の良い所に気付き、言葉にして伝え合うことで、関わりがさらに深まっていきました。